

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 たるみず特産品販路拡大支援事 業	垂水市	4,600,000	4,600,000	市総事業費 10,725,000

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	地域活性化措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 たるみず特産品販路拡大支援事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		垂水市				
交付金事業実施場所		垂水市一円及び都市圏（首都圏・関西圏）				
交付金事業の概要		<p>垂水市が有する豊かな自然，食，人に注目し，都市圏での効果的な特産品販路拡大事業を行い，一過性とならない継続的な取り組みの業務委託に交付金を充当します。</p> <p>委託内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市圏の飲食関係者や物流の責任者などと垂水市の生産者との交流について実施すること。 ・たるみず食材を広く普及させるための効果的な商談や販路拡大のためのキャンペーンなどについて実施すること。 <ol style="list-style-type: none"> 1. バイヤー等による現地視察 2. 販路拡大キャンペーン 3. 商品開発 				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>垂水市まち・ひと・しごと創生総合戦略(平成27年度～令和元年度)及び垂水市まち・ひと・しごと創生総合戦略アクションプラン</p> <p>基本目標① 垂水市における安定した雇用を創出する</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 既存産業の育成及び経営安定化の推進 ・地元企業の販路開拓を図るため，東京での市単独商談会を開催するとともに，商談相手のニーズ調査を踏まえた商談づくりを進めます。 <p>目標：物産展等における商談件数 平成27年度から令和元年度 累計25 件</p>				
事業開始年度		令和元年度	事業終了（予定）年度		令和元年度	
事業期間の設定理由						
		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和2年度
		商談成立 5件	シェフツアー1回あたりのレストランキャンペーン後の取引店舗数	成果実績	件	4
				目標値	件	5
				達成度	%	80
		評価年度の設定理由				
交付金事業の成果目標及び成果実績		垂水市まち・ひと・しごと創生総合戦略及び垂水市まち・ひと・しごと創生総合戦略アクションプランの終期の翌年度に評価を実施。				

		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		<p>今回の販路拡大支援事業において、レストランキャンペーン実施目標であった5店舗を上回る8店舗の実績となり、たるみず特産品の効果的な販路拡大の成果があったと考えます。</p> <p>また、レストランキャンペーン実施後の商談件数について、都市圏への送料が高額のため4店舗での取引に止まりましたが、今後も継続的な取引を行うことで販路拡大が期待されます。</p> <p>引き続き、当市の特産品の効果的な販路拡大に努めていく予定です。</p>				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		有・垂水市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会 15名				
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	レストランキャンペーン実施店舗	活動実績	店	—	—	8
		活動見込	店	—	—	5
		達成度	%	—	—	160
交付金事業の総事業費等	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考		
総事業費	0	0	10,725,000			
交付金充当額	0	0	4,600,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	0	0	4,600,000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
特産品の販路拡大		随意契約（プロポーザル）		リニューアブル・ジャパン(株)(東京都港区)		10,725,000
交付金事業の担当課室	垂水市水産商工観光課					
交付金事業の評価課室	垂水市水産商工観光課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 八台原段1・4号線測量設計業務委託	曾於市	4,700,000	4,700,000	市総事業費 4,840,000

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 八合原段1・4号線測量設計業務委託				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		曾於市				
交付金事業実施場所		曾於市大隅町月野地内				
交付金事業の概要		<p>八合原地区は区画の整った畑地帯ですが，道路幅員が狭く大型農業機械の通行や農産物の搬出に支障を来しているため，これらを解消するために農道の整備に電源立地地域対策交付金を充当します。</p> <p>測量延長 L=362.3m（八号原段1号線L=190m，八号原段4号線172.3m） 用地測量 20筆（八号原段1号線8筆，八号原段4号線12筆）</p>				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>第2次曾於市総合振興計画（平成28年度～令和7年度）</p> <p>3 地域資源を活かし，活力とにぎわいのまちづくり</p> <p>5 大地の恵みを活かしたまち</p> <p>1 品質の高い農産物生産，供給 目指すべき10年後の曾於市のすがた ・環境に調和した誇れる品質・信頼に応える農作物生産により農業所得が増え，心豊かで若い世代が夢の持てるまちになっています。</p>				
事業開始年度		令和元年度	事業終了（予定）年度	令和5年度		
事業期間の設定理由		八合原段整備計画による				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和5年度
		改良率 100%	2路線改良率：改良済延長÷要整備農道延長×100	成果実績	%	100
				目標値	%	
				達成度	%	
		評価年度の設定理由				
八合原段整備計画の最終年度に評価を実施						

		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		<p>本年度は測量設計委託を行い，来年度以降の工事実施が可能となりました。引き続き，事業完了に向けて，工事を実施する予定です。</p> <p>「要改良率」については，令和5年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	八合原段整備計画の設計延長	活動実績	m	—	—	362.3
		活動見込	m	—	—	355
		達成度	%	—	—	102
交付金事業の総事業費等	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考		
総事業費	0	0	4,840,000			
交付金充当額	0	0	4,700,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	0	0	4,700,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	測量設計業務（1号線）	指名競争入札	コスモコンサルタンツ（株）曾於支店（曾於市）	2,310,000		
	測量設計業務（4号線）	指名競争入札	（有）センシュウ技建（曾於市）	2,530,000		
	計			4,840,000		
交付金事業の担当課室	曾於市役所大隅支所産業振興課					
交付金事業の評価課室	曾於市役所大隅支所産業振興課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 市道香月・若浜線舗装工事	志布志市	4,400,000	4,400,000	市総事業費 4,628,476

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 市道香月・若浜線舗装工事				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		志布志市				
交付金事業実施場所		志布志市志布志町大字志布志内				
交付金事業の概要		<p>市道香月・若浜線は，国道220号線に接続し，国際港湾である志布志市港やJ R志布志駅へのアクセス道路で市外中心部住宅密集地に位置し，国道と当該市道との接続地に市内で児童数の最も多い香月小学校や隣接する県立志布志高等学校があり，児童生徒の通学道路や生活道路となっていますが，当該市道は舗装後40年以上が経過しており，経年劣化による路面の損傷が著しく，路面全般にひび割れや凹凸が散在し車両運行時の振動に関する相談や苦情がよせられているため，当該舗装工事に交付金を充当します。</p> <p>・舗装工 L=100.0m，A=760.0㎡，W=7.05m～8.4m</p>				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>第2次志布志市総合振興計画（前期計画：平成29年度～令和3年度） 基本目標2<生活環境>自然や風土と共生する安心で豊かなまち 2-1 憩いにあふれ住みたくなるまち ③生活道路の整備 新設改良から維持補修へ転換し，適正な舗装打換や橋りょう補修による施設の長寿命化に努め，安全で快適に利用できる生活道路の整備をめざす。</p> <p>目標：市道の整備率 現状値87.2%（平成27年度）→目標値90.0%（令和3年度）</p>				
事業開始年度		平成29年度	事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由		第2次志布志市総合振興計画前期計画の終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和4年度
		市道の整備率 90%	市道の整備率 （整備を行った市道の延長（m）/整備を行う市道の延長（m））×100	成果実績	%	
				目標値	%	90
				達成度	%	
評価年度の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		第2次志布志市総合振興計画前期計画の終期の翌年度に評価を実施				

		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		市道香月・若浜線の道路舗装を行ったことにより、市道の整備率が向上（（令和元年度）市道の整備率 実績87.2%）し、地域住民の安全な通行が確保され、福祉の向上が図られました。 「市道の整備率」については、令和4年度に改めて達成度合いを測定予定です。				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	整備を行う市道の延長	活動実績	m	185	175	100
		活動見込	m	185	175	100
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考		
総事業費	4,885,000	4,483,560	4,628,476	13,997,036円（3ヶ年計）		
交付金充当額	4,400,000	4,400,000	4,400,000			
うち文部科学省分	0	0	0			
うち経済産業省分	4,400,000	4,400,000	4,400,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額	
	道路工事	一般競争入札	有限会社 小宇都工務店（志布志市）		4,628,476	
交付金事業の担当課室	志布志市建設課					
交付金事業の評価課室	志布志市建設課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 公共用バス更新事業	肝付町	6,400,000	6,400,000	町総事業費 7,906,800

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 公共用バス更新事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		肝付町				
交付金事業実施場所		肝付町南方				
交付金事業の概要		<p>肝付町役場内之浦総合支所で保有している現マイクロバスは、平成12年8月に取得してから既に18年を経過し、走行距離も245,700kmとなっております。老朽化から定期整備点検時において、制動装置や走行装置等の不具合を度々指摘されており、部品交換や修繕が多くなっている状況です。</p> <p>過疎化が進む肝付町の中でも高齢化率の高い旧内之浦町地区の住民の中には、町内外の各種イベントなどに参加したいが、自動車の運転ができない高齢者や小・中学校生が多数おり、当該マイクロバスの早急な更新が必要となっております。したがって下記マイクロバスについて事業を実施し、交付金を充当します。</p> <p>公共用バス 1台 (内訳) ・車体形状 バスロングボディ ・乗車定員 28名 ・排気量 4,009cc ・駆動方式 2輪駆動方式</p>				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>第2次肝付町総合振興計画（基本計画<前期>：平成29年度～令和3年度） 基本目標⑤ 行財政・協働 基本方針② 交流活動の充実 (2) 指標【交流人口の増加】（現状：平成29年度）52,002人⇒（目標値：令和3年度）60,000人 (3) 基本施策【基本施策1 域内・域外交流の充実】 域内交流については、地域の一体感を醸成する交流活動の充実を図るとともに、子ども会などの組織の統廃合により、振興会間の交流活性化や活動を強化します。 地域資源を活かしたイベント（飲食・スポーツ・ロケット打ち上げ）等の開催による交流推進を図ります。</p>				
事業開始年度		令和元年度	事業終了（予定）年度		令和元年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和4年度
		【交流人口の増加】 60,000人	肝付町内の各イベント合計来場者数	成果実績	人	
				目標値	人	60,000
				達成度	%	
評価年度の設定理由						
		第2次肝付町総合振興計画の周期の翌年度に評価を実施				

<p style="text-align: center;">交付金事業の定性的な成果及び評価等</p> <p>バスの更新により、高齢化率の高い北方・南方・岸良地区の住民や町内の小学校・中学校・高校生や各種団体（長寿大学・各振興会・民生委員・宇宙少年団等）の幅広い方々が町内外の各種イベントなどに参加が可能となり、交流人口の増加が見込まれると考えます。 「交流人口の増加」については、令和4年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>						
<p style="text-align: center;">評価に係る第三者機関等の活用の有無</p> <p style="text-align: center;">無</p>						
<p>交付金事業の活動指標 及び活動実績</p>	活動指標		単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	<p>公共用バスの更新台数</p>	活動実績	台	－	－	1
		活動見込	台	－	－	1
		達成度	%	－	－	100
<p>交付金事業の総事業費等</p>		平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考	
<p>総事業費</p>		0	0	7,906,800		
<p>交付金充当額</p>		0	0	6,400,000		
<p>うち文部科学省分</p>		0	0	0		
<p>うち経済産業省分</p>		0	0	6,400,000		
<p>交付金事業の契約の概要</p>						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
公共用バスの更新		指名競争入札		高山自動車有限会社（肝付町）		7,906,800
<p>交付金事業の担当課室</p>		<p>肝付町役場内之浦総合支所町民生活課</p>				
<p>交付金事業の評価課室</p>		<p>肝付町役場内之浦総合支所町民生活課</p>				

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 川東水路改修工事	錦江町	4,500,000	4,500,000	町総事業費 4,884,000

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 川東水路改修工事				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		錦江町				
交付金事業実施場所		錦江町大字田代川原地内				
交付金事業の概要		<p>2級河川雄川の上流に位置する川東用水路は，川原地区（受益者約120名）の水田を灌漑するとともに，防火用水としても重要な役割を果たしています。</p> <p>上流の原沢団地から高収益作物転換により流末排水量の増加や大雨時の水路の法面浸食，土砂の堆積等により通水断面の確保が困難になり氾濫を起こす可能性が高いため，水路の改修に交付金を充当します。</p> <p>（事業量） 水路工 L=40m 自由勾配側溝1,000×1,500 L=4m，三面張水路1,500×1,000 L=36m</p>				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>錦江町総合戦略（平成27年度～令和元年度） 6基本戦略概要及び具体的施策，個別目標等 2) 『しごと』づくり ④数値目標（KPI/重要業績指標） ・用水路等を整備することにより災害の未然防止や農業用水の安定的な供給を図り，大雨・台風時の用水路管理を安易にすることで，頑張る農業事業者がしっかり稼げる仕組みづくりをおこないます。 〈目標数値〉農業算出額118億円（令和2年度）</p>				
事業開始年度		平成27年度	事業終了（予定）年度		令和元年度	
事業期間の設定理由		錦江町総合戦略の終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和3年度
		農業算出額 118億円	収穫量の出荷額	成果実績	億円	
				目標値	億円	118
				達成度	%	
		評価年度の設定理由				
交付金事業の成果目標及び成果実績		錦江町総合戦略中の目標年度の翌年度に評価を実施。				

		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		<p>用水路の改修により，災害の未然防止や農業用水の安定的な供給が図られ，大雨・台風時の用水路管理が安易になったことで，頑張る農業事業者がしっかり稼げる仕組みづくりも図られました。 「農業算出額」については，令和3年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	用水路の改修延長	活動実績	m	43	27.2	40
		活動見込	m	43	27.2	40
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考		
総事業費	3,790,800	4,417,200	4,884,000	13,092,000円（3ヶ年計）		
交付金充当額	3,500,000	4,417,200	4,500,000			
うち文部科学省分	0	0	0			
うち経済産業省分	3,500,000	4,417,200	4,500,000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
用水路改修工事		指名競争入札		柴立建設（有）（錦江町）		4,884,000
交付金事業の担当課室	錦江町役場観光交流課					
交付金事業の評価課室	錦江町役場観光交流課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 町道鶴丸線道路整備事業	南大隅町	4,900,000	4,900,000	町総事業費 25,978,000

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 町道鶴丸線道路整備事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		南大隅町				
交付金事業実施場所		南大隅町根占川北地内				
交付金事業の概要		<p>町道鶴丸線は、昭和60年代に開設された道路で観光地「雄川の滝」へのアクセス道路や地域住民の生活道路及び耕作道路として幅広く利用されています。 舗装の老朽化や道路の狭い箇所等により住民や観光客の通行に支障をきたしている町道鶴丸線の改良舗装工事に交付金を充当します。</p> <p>施工延長 L=151.0m, アスファルト舗装工 A=632.0m², 側溝工（縦断用300×400）L=152.0m, 側溝工（KD400）L=20.0m, 組合せカッター L=84.0m, 暗渠工（400R型）L=6.0m, L型擁壁工 L=40.0m, 集水枘工 N=2.0箇所, ガートレール設置（土中建込）L=79.0m, ガートレール設置（コンクリート建込）L=40.0m</p>				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>南大隅町第2次総合振興計画（平成27年度～令和6年度） 第4章 自然環境と共生する安全なまちづくり 第3節 道路・交通基盤の整備 第2項 道路整備の推進 （2）生活道路の整備 ・安全で、より快適・便利な通行を確保するため、計画的な補修工事や改良工事を行い、道路整備を推進します。</p>				
事業開始年度		平成27年度	事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由		町道鶴丸線の整備計画による				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和4年度
		町道鶴丸線の整備率 100%	全体延長分の整備 延長	成果実績	%	100
				目標値	%	
				達成度	%	
		評価年度の設定理由				
町道鶴丸線の終期の翌年度に評価を実施						

		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		<p>町道鶴丸線については、平成27年度から令和3年度で813m整備する計画で今年度は151mを整備しました。 本線は「雄川の滝」へのアクセス道路として、観光客並びに地域住民の通行の円滑化と安全性の確保を図るために本路線の路面補修工事を実施していますが、観光客や地域住民の通行の安全が保たれていることから引き続き100%に向けて実施していきます。 「町道鶴丸線の整備率」については、令和4年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	町道鶴丸線の整備延長	活動実績	m	110	135	151
		活動見込	m	110	135	151
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考		
総事業費	15,490,000	20,767,000	25,978,000	62,235,000円（3ヶ年計）		
交付金充当額	4,900,000	4,900,000	4,900,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,900,000	4,900,000	4,900,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	道路工事	指名競争入札	株式会社 東建設（南大隅町）	25,978,000		
交付金事業の担当課室	南大隅町建設課					
交付金事業の評価課室	南大隅町企画課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 デジタル防災行政無線維持 運営事業	鹿児島市	5,000,000	5,000,000	市総事業費 5,904,325

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 デジタル防災行政無線維持運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		鹿児島市				
交付金事業実施場所		鹿児島市内全域				
交付金事業の概要		<p>鹿児島市では，第5次総合計画に基づき，災害対策設備等の充実を進めており，災害時に市民に対して防災や避難に関する情報伝達等を迅速・確実に行うために必要なデジタル防災行政無線の維持運営経費のうち，同報系デジタル防災行政無線設備の電気料金，地域コミュニティ基地局の回線使用料に交付金を充当します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本市にあるデジタル防災行政無線の中継局4局，屋外拡声子局222局等の電気料 9ヶ月分 ・地域コミュニティ基地局86局の回線使用料 10ヶ月分 				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>第五次鹿児島市総合計画 後期基本計画（平成29年度～令和3年度） 基本目標4 健やかに暮らせる 安全で安心なまち 6 総合的な危機管理・防災力の充実～危機や災害に強い安心安全なまちづくりを進めます！～ 災害危険場所等の把握や，地震・津波による被災抑制等の防災対策事業を促進するとともに，市民及び国県などの関係機関との緊密な連携と協力による総合的な防災体制を充実します。</p> <p>目標：「災害に強いまちである」と感じる市民の割合 50.0%（令和3年度）</p>				
事業開始年度		令和元年度	事業終了（予定）年度		令和元年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和3年度
		「災害に強いまちである」と感じる市民の割合 50.0%	市民意識 アンケート調査	成果実績	%	
				目標値	%	50
				達成度	%	
		評価年度の設定理由				
第五次鹿児島市総合計画後期基本計画の評価年度						

		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		<p>防災行政無線を適切に維持運営することにより、災害発生時に、一斉に避難情報などの緊急情報を伝達することができ、市民生活の安全性を確保することができました。今後も継続して総合的な防災体制の充実に努めます。</p> <p>「災害に強いまちである」と感じる市民の割合については、令和3年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	防災行政無線の放送日数	活動実績	日	—	306	306
		活動見込	日	—	306	306
		達成度	%	—	100	100
交付金事業の総事業費等	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考		
総事業費	0	5,685,205	5,904,325	11,589,530円（2ヶ年計）		
交付金充当額	0	4,000,000	5,000,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	0	4,000,000	5,000,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	デジタル防災行政無線維持運営事業（中継局電気料等）	随意契約（特命）	九州電力株式会社（福岡県福岡市）	2,498,286		
	デジタル防災行政無線維持運営事業（BIZ-FAX送信料）	随意契約（特命）	N T T コミュニケーションズ株式会社（愛媛県松山市）	90,368		
	デジタル防災行政無線維持運営事業（カメラ用光回線等）	随意契約（特命）	N T T 西日本鹿児島支店（鹿児島市）	409,529		
	デジタル防災行政無線維持運営事業（自動電話応答機能等）	随意契約（特命）	N T T 西日本鹿児島支店（鹿児島市）	2,906,142		
	計			5,904,325		
交付金事業の担当課室	鹿児島市危機管理課					
交付金事業の評価課室	鹿児島市危機管理課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	福祉対策措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 避難行動理解促進事業	鹿児島市	5,000,000	5,000,000	市総事業費 6,580,571

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	福祉対策措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 避難行動理解促進事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		鹿児島市				
交付金事業実施場所		鹿児島市内全域				
交付金事業の概要		<p>平成30年7月豪雨等，近年多発する災害への対応について，全国的に，災害リスクと住民の取るべき避難行動の理解促進，防災情報の確実な伝達等が課題となっていることから，さらなる住民の理解促進を図るため，各種ガイドブック等の版下作成や防災リーフレットの配布業務等に交付金を充当します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わが家の安心安全ガイドブック版下作成業務 ・わが家の安心安全ガイドブック印刷業務 16,000部 ・防災リーフレット配布業務 284,127部 ・液状化マップデータ作成業務 				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>第五次鹿児島市総合計画 後期基本計画（平成29年度～令和3年度） 基本目標4 健やかに暮らせる 安全で安心なまち 6 総合的な危機管理・防災力の充実～危機や災害に強い安心安全なまちづくりを進めます！～ 災害危険場所等の把握や，地震・津波による被災抑制等の防災対策事業を促進するとともに，市民及び国県などの関係機関との緊密な連携と協力による総合的な防災体制を充実します。</p> <p>目標：「災害に強いまちである」と感じる市民の割合 50.0%（令和3年度）</p>				
事業開始年度		令和元年度	事業終了（予定）年度		令和元年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和3年度
		「災害に強いまちである」と感じる市民の割合 50.0%	市民意識 アンケート調査	成果実績	%	
				目標値	%	50
				達成度	%	
評価年度の設定理由						
第五次鹿児島市総合計画後期基本計画の評価年度						

		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		<p>災害リスクと住民の取るべき避難行動の理解促進，防災情報の確実な伝達方法等の周知を図ることができ，市民生活の安全性を確保することができました。今後も継続して総合的な防災体制の充実に努めます。</p> <p>「「災害に強いまちである」と感じる市民の割合」については，令和3年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	防災リーフレット配布部数	活動実績	部	—	—	284,127
		活動見込	部	—	—	284,400
		達成度	%	—	—	99
交付金事業の総事業費等	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考		
総事業費	0	0	6,580,571			
交付金充当額	0	0	5,000,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	0	0	5,000,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	わが家の安心安全ガイドブック版下作成業務	随意契約（特命）	株式会社徳田屋（鹿児島市）	330,000		
	わが家の安心安全ガイドブック印刷業務	指名競争入札	日進印刷株式会社（鹿児島市）	2,750,000		
	防災リーフレット配布業務	随意契約（特命）	株式会社南日本リビング新聞社（鹿児島市）	3,068,571		
	液状化マップデータ作成業務	随意契約（少額）	株式会社徳田屋（鹿児島市）	432,000		
	計				6,580,571	
交付金事業の担当課室	鹿児島市危機管理課					
交付金事業の評価課室	鹿児島市危機管理課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 避難所看板設置工事	始良市	5,000,000	5,000,000	市総事業費 6,788,000

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 避難所看板設置工事				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		始良市				
交付金事業実施場所		始良市内一円				
交付金事業の概要		<p>現在，多くの指定避難所の案内看板は，合併以前の看板が設置されており，統一性がなく，一部老朽化が進んでいる箇所も存在します。 そのため，指定避難所に立看板を設置・張替えする工事に交付金を充当します。</p> <p>避難所案内標識新規設置，撤去，張替え 19箇所</p>				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>始良市地域防災計画（令和元年度） 第2編一般災害対策編 第2章災害応急対策 2 避難所の指定 (3) 指定避難所等の周知 ② 避難所として指定した施設等については，市民にわかりやすく当該施設に表示しておく。</p>				
事業開始年度		平成30年度	事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由		避難所看板設置工事の終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和3年度
		市民に分かりやすい避難所看板の整備の割合 100%	指定避難所65箇所のうち設置した避難所看板の整備の割合	成果実績	%	100
				目標値	%	
				達成度	%	
評価年度の設定理由						
		避難所看板設置の終期時に評価を実施				

		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		<p>本交付金の活用により、指定避難所の案内看板の設置等を行い、災害発生時など、いざというときに迅速に避難ができるよう、平常時から避難所を確認できる環境が整いつつあります。事業完了に向けて、来年度以降も事業を継続して実施します。</p> <p>「市民に分かりやすい避難所看板の整備の割合」については、令和3年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	避難所看板の設置箇所数	活動実績	箇所	—	11	19
		活動見込	箇所	—	11	19
		達成度	%	—	100	100
交付金事業の総事業費等	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考		
総事業費	0	5,292,000	6,788,000	12,080,000円（2ヶ年計）		
交付金充当額	0	5,000,000	5,000,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	0	5,000,000	5,000,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	避難所看板設置	指名競争入札	株式会社 美光社（始良市）	6,788,000		
交付金事業の担当課室	始良市総務部危機管理課					
交付金事業の評価課室	始良市総務部危機管理課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備， 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 災害対策用資機材等整備事業	日置市	20,000,000	20,000,000	市総事業費 24,178,867

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 災害対策用資機材等整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		日置市		
交付金事業実施場所		日置市一円		
交付金事業の概要	<p>日置市では, 日置市応急対策備蓄計画に基づき, 災害時に備えた資機材等を年次的に整備しています。 今年度は, 避難想定食24,872食の一部を整備すると共に, 避難所における良好な生活環境の整備のためのパーテーションやトイレなどの購入に交付金を充当します。</p> <p>購入内訳 ○防災食（梅がゆ, 白がゆ）1,000食 ○災害備蓄用パンの缶詰（プレーン（卵不使用））1,488食 ○飲料水（2L）1,200本, （0.5L）4,800本 ○ノンアレルギー米粉クッキー（アレルギー27品目不使用）528個 ○レトルト食品（わかめうどん, ラーメン）1,000食 ○防災毛布（不織布タイプ, 圧縮加工）2,000枚 ○簡易トイレ（組立式）4組 ○ラップ式トイレ 23組 ○トイレ処理袋セット（汚物処理袋外）10箱 ○パーテーション（組立式, ナイロン防災抗菌加工）200張 ○簡易トイレ用テント（組立式, ナイロン防災抗菌加工）4張 ○簡易テント（四面一体構造, ナイロン防災抗菌加工）6張 ○簡易トイレ用手すりセット（スチール製）16組 ○ラップ式トイレ用テント23張 ○ラップ式トイレ23組○リヤカー（ノーパンク, 折りたたみ式）10台</p>			
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標	<p>日置市応急対策備蓄計画（平成28年度～令和6年度） 1 総則 1-2 基本的な考え方 大規模災害時には, 家屋の倒壊, 消失等により, 多数の避難者, 負傷者が発生することが予想されることから, 行政備蓄として平時から食糧, 生活用品及び資機材の備蓄を行う必要がある。</p> <p>目標値 備蓄計画の目標数量達成12.98%（平成28年度）→目標100%（令和6年度） ※うち避難想定食の目標数量達成7.65%（平成28年度）→目標100%（令和3年度）</p>			
事業開始年度	平成28年度	事業終了（予定）年度	令和6年度	
事業期間の設定理由	日置市応急対策備蓄計画の目標数量達成まで			
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度
	備蓄計画のうち避難想定食の目標数量達成度100%	$\frac{\text{備蓄済数量}}{\text{備蓄計画目標数量}} \times 100$	成果実績	令和3年度
			目標値	100
			達成度	
評価年度の設定理由				
日置市応急対策備蓄計画のうち避難想定食の目標数量達成期間の終期まで				

		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		日置市応急対策備蓄計画の目標数量の達成に向けて、物資等を計画的に購入しました。今後も、目標数量の達成と計画的な更新を考慮し、災害時も速やかに対応できる備蓄体制を整えます。 「避難想定食の目標数量達成度」については、令和3年度に改めて達成度合いを測定予定です。				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	避難想定食の整備量	活動実績	食	6,500	8,500	2,000
		活動見込	食	6,500	8,500	2,000
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考		
総事業費	19,177,214	21,711,650	24,178,867	65,067,731円（3ヶ年計）		
交付金充当額	19,177,214	20,000,000	20,000,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	19,177,214	20,000,000	20,000,000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
物品購入（防災毛布）		指名競争入札		鹿児島森田ポンプ株式会社（鹿児島市）		5,616,000
物品購入（ラップ式トイレ）		指名競争入札		鹿児島森田ポンプ株式会社（鹿児島市）		5,887,080
物品購入（パーテーション等）		指名競争入札		日本乾溜工業(株)鹿児島支店（鹿児島市）		5,381,208
物品購入（ラップ式トイレ用テント）		指名競争入札		日本乾溜工業(株)鹿児島支店（鹿児島市）		2,210,760
物品購入（飲料水）		指名競争入札		日本乾溜工業(株)鹿児島支店（鹿児島市）		1,134,000
物品購入（災害備蓄用パンの缶詰等）		指名競争入札		日本乾溜工業(株)鹿児島支店（鹿児島市）		1,221,955
物品購入（リヤカー）		指名競争入札		株式会社鹿児島消防防災（鹿児島市）		1,260,360
物品購入（簡易トイレ用手すりセット）		指名競争入札		日本乾溜工業(株)鹿児島支店（鹿児島市）		1,028,160
物品購入（簡易トイレ・トイレ処理袋セット）		指名競争入札		日本乾溜工業(株)鹿児島支店（鹿児島市）		300,240
物品購入（ラップ式トイレ消耗品セット）		指名競争入札		鹿児島森田ポンプ株式会社（鹿児島市）		139,104
		計				24,178,867

交付金事業の担当課室	日置市総務企画部総務課
交付金事業の評価課室	日置市総務企画部総務課

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 住用町内海バンガロー合併浄化 槽整備事業	奄美市	4,600,000	4,600,000	市総事業費 7,782,000

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 住用町内海バンガロー合併浄化槽整備事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		奄美市				
交付金事業実施場所		奄美市住用町大字見里地内				
交付金事業の概要		<p>現在，本施設浄化槽は単独浄化槽のため，宿泊棟4棟及び管理棟のトイレ排水処理のみを実施しており，その他生活排水は処理できていない状況です。</p> <p>世界自然遺産登録へ向けた活動を進める本市においては，環境配備の点からも生活排水全般の処理が必要であることから，合併浄化槽を整備します。</p> <p>合併浄化槽 30人槽（宿泊者定員7人×バンガロー4戸＋管理棟1人）一式</p>				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>奄美市総合計画 後期基本計画（平成28年～令和2年） 第3章 自然に囲まれた快適なくらしのまちづくり 第1節 生活基盤・環境の整備 (2) 快適な生活空間の創出 (4) 上・下水道施設の整備 ○下水道整備区域外における合併処理浄化槽設置を促進します。■合併処理浄化槽設置整備事業の推進 (計画目標) 汚水処理人口普及率 平成27年度 93.5%→ 令和2年度 96.2%</p>				
事業開始年度		令和元年度	事業終了（予定）年度		令和2年度	
事業期間の設定理由		内海バンガロー下水道施設の改修計画の終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和3年度
		内海バンガローにおける下水道施設の改修率 100%	(内海バンガローにおける改修済箇所/要改修箇所) ×100	成果実績	%	100
				目標値	%	
				達成度	%	
評価年度の設定理由						
		内海バンガロー下水道施設の改修計画の終期の翌年度に評価を実施。				

	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	令和元年度において、内海バンガロー合併浄化槽を整備したことにより、施設衛生面での品質向上や世界自然遺産登録を見据えた環境衛生面での向上につながると考えています。令和2年度においても、引き続き整備を進めていく予定です。「内海バンガローにおける下水道施設の改修率」については、令和3年度に改めて達成度合いを測定予定です。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	合併浄化槽の整備	活動実績	式	－	－	1
		活動見込	式	－	－	1
		達成度	%	－	－	100
交付金事業の総事業費等	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考		
総事業費	0	0	7,782,000			
交付金充当額	0	0	4,600,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	0	0	4,600,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	住用町内海バンガロー合併浄化槽整備事業	指名競争入札	(有) 南都開発 (奄美市)	7,782,000		
交付金事業の担当課室	奄美市住用総合支所産業建設課					
交付金事業の評価課室	奄美市住用総合支所産業建設課					